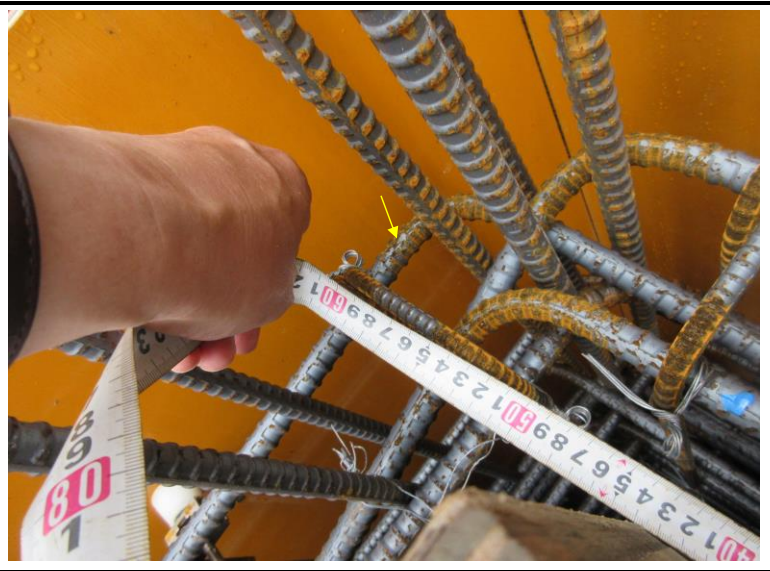
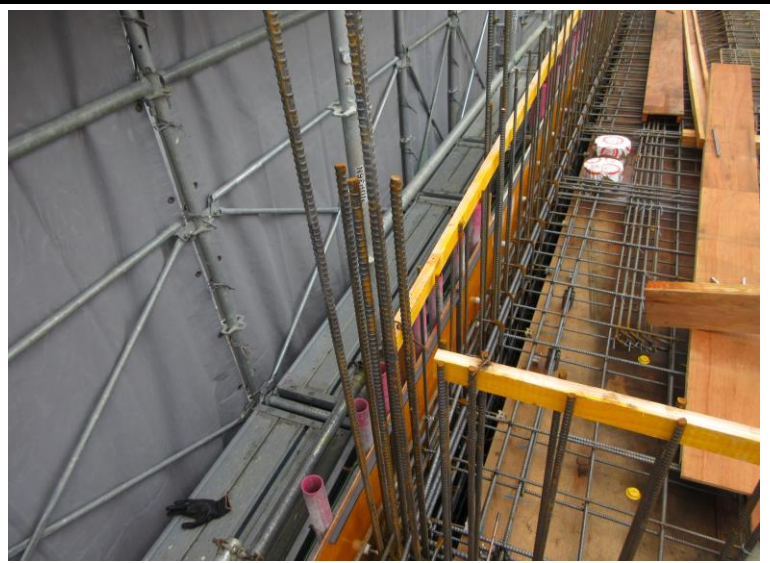


現況検査により認められる状況の記録


令和5年6月15日	
NO	91
場所	A棟 (EVシャフト)
部位	梁 (G.0)
梁主筋の定着長さ (L2 : D16×35=560mm) が確保されていることを確認。	

令和5年6月16日	
NO	92
場所	A棟
部位	壁端部補強筋
壁端部 (交差部) 補強筋が計画通りに設置されていることを確認。	

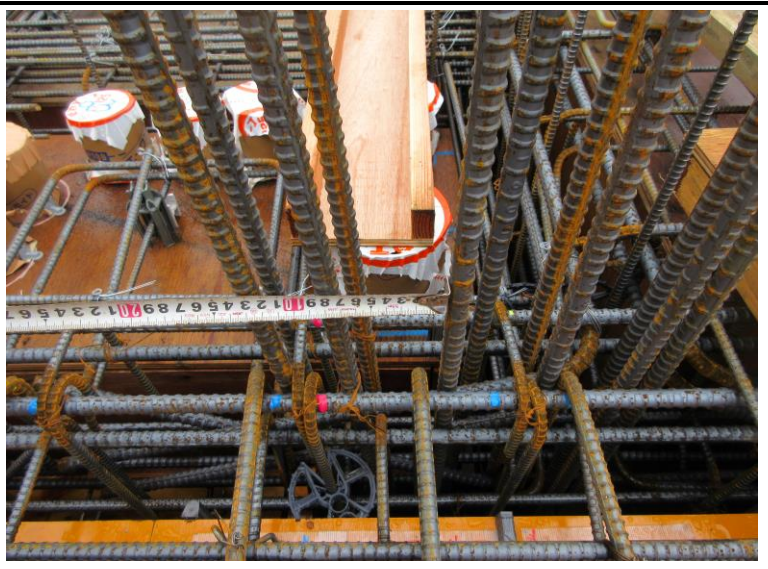
令和5年6月16日	
NO	93
場所	A棟
部位	壁端部補強筋
壁端部 (交差部) 補強筋の設置状況を全数確認済。	




現況検査により認められる状況の記録


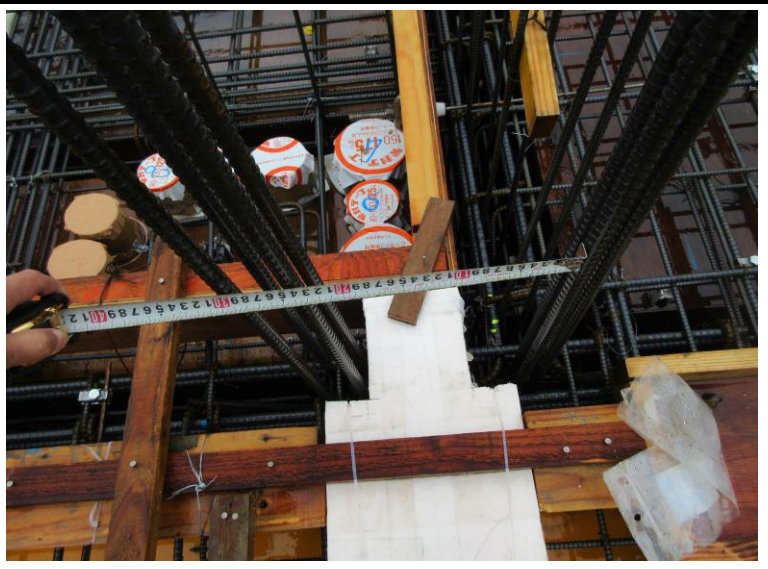
令和5年6月16日	
NO	94
場所	A棟
部位	壁端部補強筋

MBへの横引きドレイン配管の設置スペースが整備されていない箇所があることを指摘。


令和5年6月16日	
NO	95
場所	A棟
部位	壁端部補強筋

上記指摘に関しては、その場にて是正が行われたことを確認済。(不要鉄筋の整備などの実施)

令和5年6月16日	
NO	96
場所	A棟
部位	壁立上がり筋

同上。同様箇所についても整備が行われたことを確認済。




現況検査により認められる状況の記録


令和5年6月16日	
NO	97
場所	A棟
部位	壁立上がり筋

AX6通りに壁立上がり筋の設置が欠落している箇所があることを指摘。



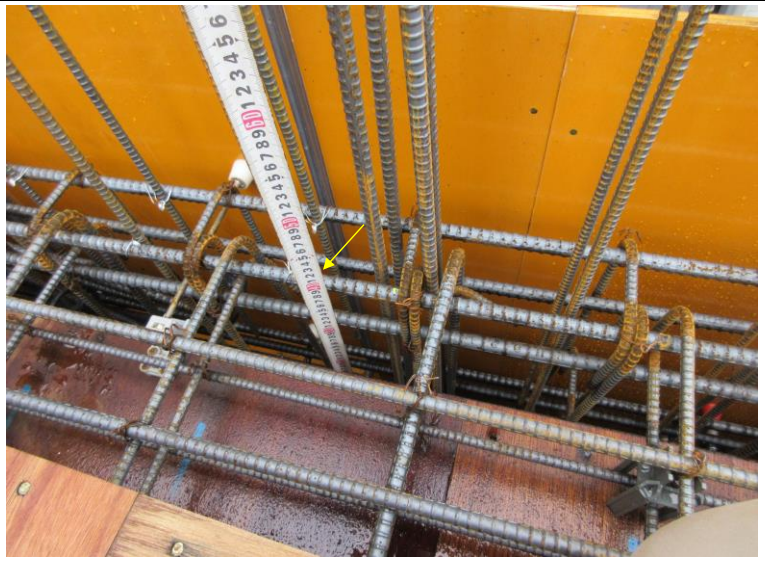

令和5年6月16日	
NO	98
場所	A棟
部位	壁立上がり筋

上記指摘に関しては、その場にて是正が行われたことを確認済。




令和5年6月16日	
NO	99
場所	A棟
部位	壁立上がり筋

壁立上がり筋の梁内定着長さ (L2 : D10×35=350mm) が十分に確保されていることを確認。

現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月16日	
NO	100
場所	A棟
部位	壁立上がり筋
壁立上がり筋の上部定着長さが確保されていることを確認。(L1: 400mm+スラブ厚さ: 150mm+FL高さ: 120mm=670mm以上)	



令和5年6月16日	
NO	101
場所	A棟
部位	雑壁 (W15)
W15壁の設置位置が適切となっていない(施工未済)となっている箇所があることを指摘。	



令和5年6月16日	
NO	102
場所	A棟
部位	雑壁 (W15)
上記指摘に関しては、その場にて是正が行われたことを確認済。	



現況検査により認められる状況の記録

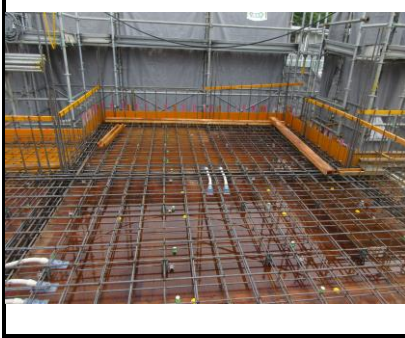
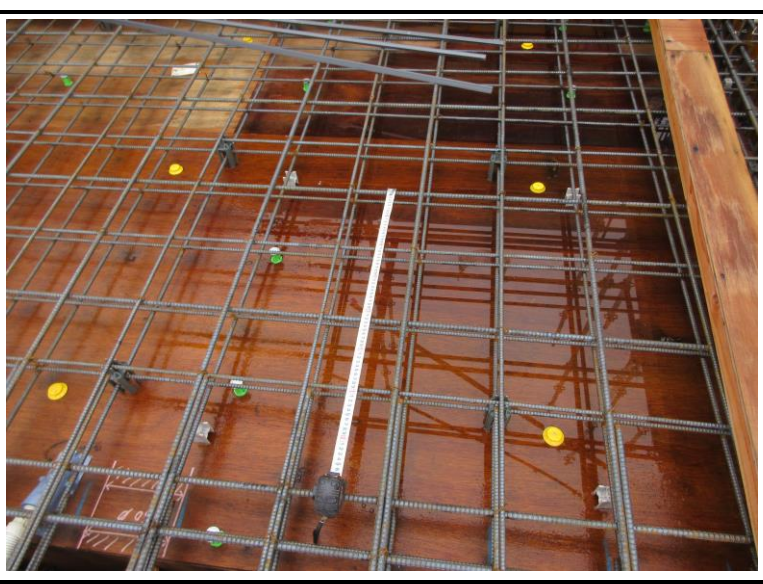
令和5年6月16日	
NO	103
場所	A棟
部位	雑壁 (W12)
MB部分の壁 (W12) に施工が未済となっている箇所があることを指摘。	



令和5年6月16日	
NO	104
場所	A棟
部位	雑壁 (W12)
上記指摘に関しては、その場にて是正が行われたことを確認済。	



令和5年6月16日	
NO	105
場所	A棟
部位	床スラブ (S3)
片持ち梁に面するスラブは、打合せ内容の通り S1 から S3 に変更 (剛性等の向上) されていることを確認。	

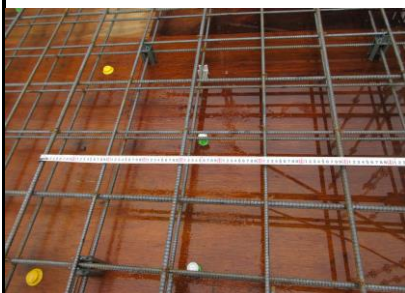
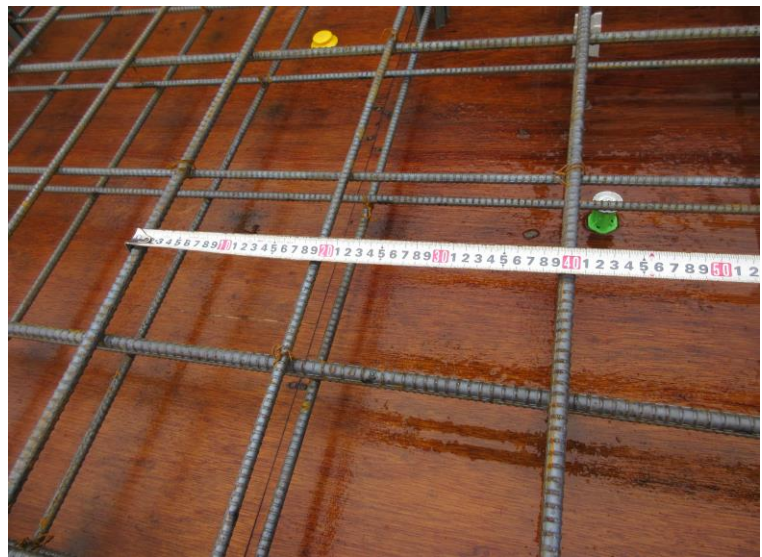


現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月16日	
NO	106
場所	A棟
部位	床スラブ (S3)
同上。計画通りの配筋組であることを確認。上端筋D10・D13@200mmチドリ (縦横共)	




令和5年6月16日	
NO	107
場所	A棟
部位	床スラブ (S3)
同上。	

令和5年6月16日	
NO	108
場所	A棟
部位	床スラブ (S3)
同上。	

